

## 令和5年度 英語学習実施状況について

金沢市立南小立野小学校

## ①小学6年生 英語学習についてのアンケート(令和6年1月実施)

(%)

		そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	無回答
問1	英語の勉強が好きだ。	38.0	45.0	14.0	3.0	0
問2	英語の勉強は大切だ。	74.0	18.0	5.0	2.0	1
問3	ショートタイムの時間は英語の勉強に役立っている。	47.0	43.0	6.0	4.0	0
問4	英語の授業の内容が分かる。	57.0	36.0	3.0	3.0	1
問5	先生や友達に英語で質問することができる。	28.0	54.0	14.0	4.0	0.0
問6	先生や友達の英語の質問に英語で答えることができる。	33.0	40.0	22.0	4.0	1.0
問7	アルファベットの大文字が書ける。	78.0	18.0	4.0	0.0	0.0
問8	アルファベットの小文字が書ける。	77.0	20.0	3.0	0.0	0.0
問9	教科書やピクチャーディクショナリーの単語や英文を書き写すことができる。	83.0	17.0	0.0	0.0	0.0
問10	教科書の単語や英文を読むことができる。	38.0	40.0	17.0	4.0	1.0

## ②指導改善の具体策

- ・英語の勉強は大切だと考えてはいるものの、好きだと思える児童の割合が多くない。そのため、興味をもって楽しんで学習できるように単元のゴールを設定したり授業改善をしたりしていく。
- ・英語を使って質問をしたり答えたりすることに対して肯定的な回答が少ない。英語を使ってコミュニケーションをとることへの抵抗感を減らすために、「分かる」「できる」だけでなく「楽しい」活動を授業に組み込んでいく。また、英語を使って会話をする実践的な場面を設けるために、ALTの先生や外国の方との交流の場をつくっていく。

## ③学校関係者評価

・「アルファベットを書くことができる」と考えている児童の割合が非常に高い。一方で「英単語や英文を読むこと」や「英語で質問をしたり答えたりすること」に対する肯定的な回答が低い。そのため、アルファベットカードを使って英単語を作って読んだりアルファベットカードをやりとりしたりする活動を増やしていくとよい。

・「英語の勉強が好きだ」、という回答が高くない。そのため、英語を使って友達や先生とコミュニケーションをとることの楽しさを実感できる授業を構築していくことで、英語を使うことへの抵抗感を軽減し、楽しみながら英語を学習する経験を積ませていくとよい。